

令和1・2年度  
県教育委員会指定研究中間報告会

観点を明確にした評価の工夫

～「評価の手引き」(案)の作成と活用を通して～

# 沖縄県立 宮古特別支援学校



宮古圏域唯一の  
特別支援学校、  
5障害種に対応

学部	小学部	中学部	高等部
児童 生徒数	21名	10名	35名

## 学校の教育目標

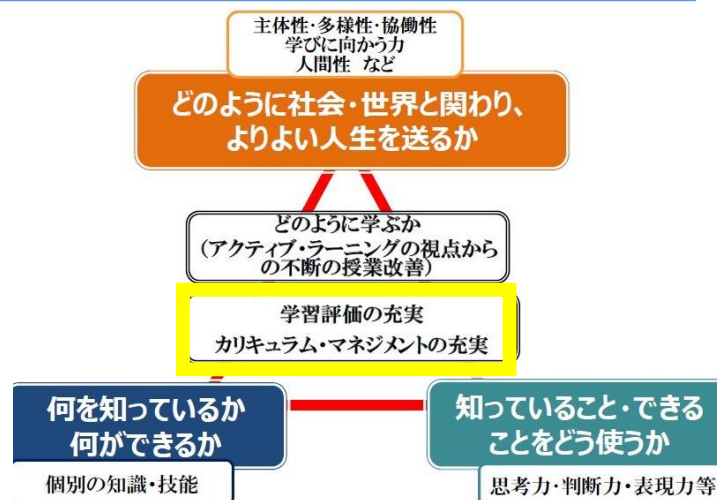
幼児児童生徒それぞれの自立と貢献を前提とした社会参加の実現に必要な知識・技能及び態度や意欲を育てるとともに、明るく、素直で、たくましく、**主体的**に活動できる幼児児童生徒を育成する。

# プログラム

- 1 研究主題等について
- 2 課題の把握
- 3 方策① 理論研究
- 4 方策② 学習指導案様式
- 5 方策③ 個別の評価記録様式
- 6 方策④ 授業研究会
- 7 方策⑤ 評価の手引き（案）
- 8 成果と課題、今後の展望

# 令和元年度 研究主題設定理由

## 学習指導要領改訂



## 研究主題

本校の評価に関する課題

● 評価観点の偏り

● 評価の活用

技能？

観点を明確にした評価の工夫  
～「評価の手引き」の作成と活用を通して～

## 研究の目的

研究の目的（長期）

「評価の手引き」の作成と活用

観点を明確にした評価の実施

1  
授業改善

2  
児童生徒の学習に活用する

3  
教育課程の改善

1年目の目標

目標①

評価に関する共通認識を図る

目標②

観点別評価を活用した授業改善の実施

目標③

「評価の手引き」(案)作成



## 研究の経過

1 学期

①理論研究

観点の整理

②課題の明確化

通知表の分析

夏期

③評価計画の方法の検討

学習指導案

2 学期

④授業研究

評価記録

3 学期

⑤成果と課題の整理

授業研究会

⑥「評価の手引き」(案)作成

次年度へ

研究主題

課題把握

理論研究

指導案

評価記録

授業研究会

評価の手引き

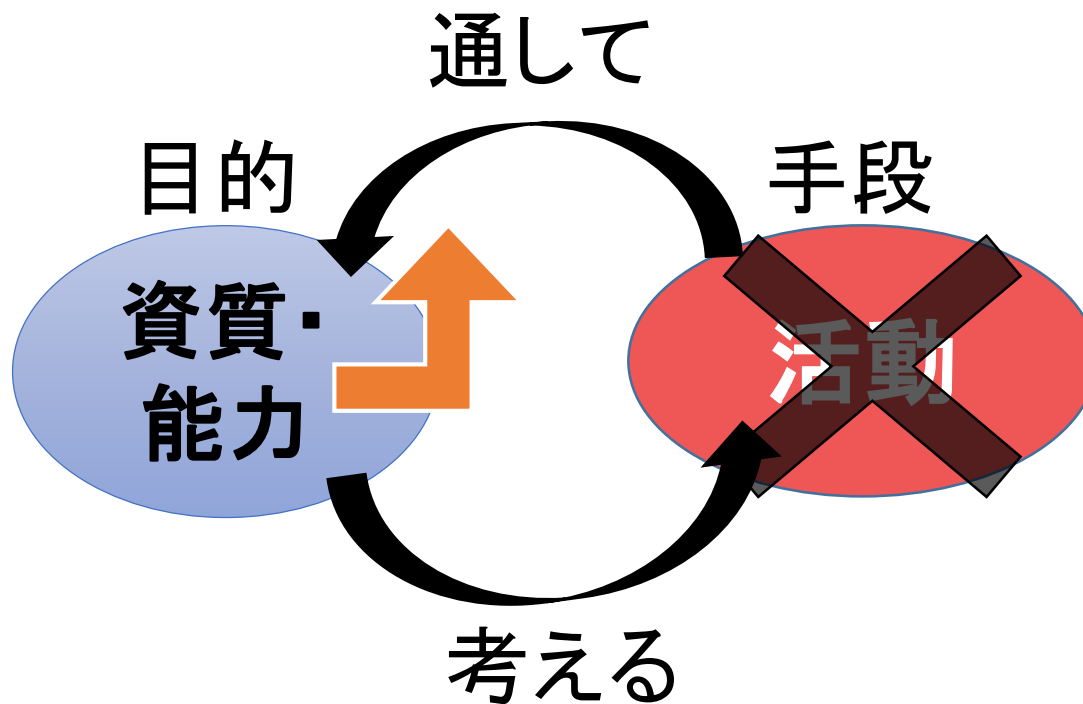
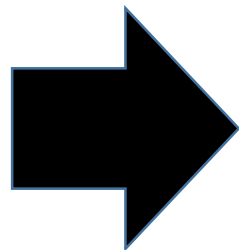
# 理論研究(評価とは)

中教審

何を評価  
するのか



教育の  
目的





# 理論研究(評価とは)

何を評価  
するのか



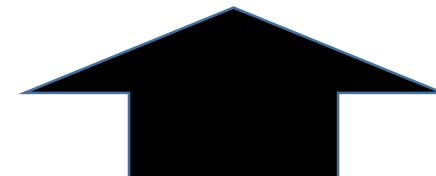
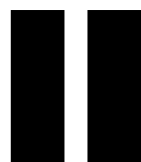
資質・  
能力

目標を達成し  
たかどうか  
が  
規準となる

~~相対評価~~

目標に準拠した評価

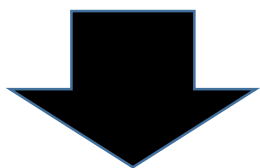
評価規準



学習指導要領に示されている目標や内容 **を達成する**

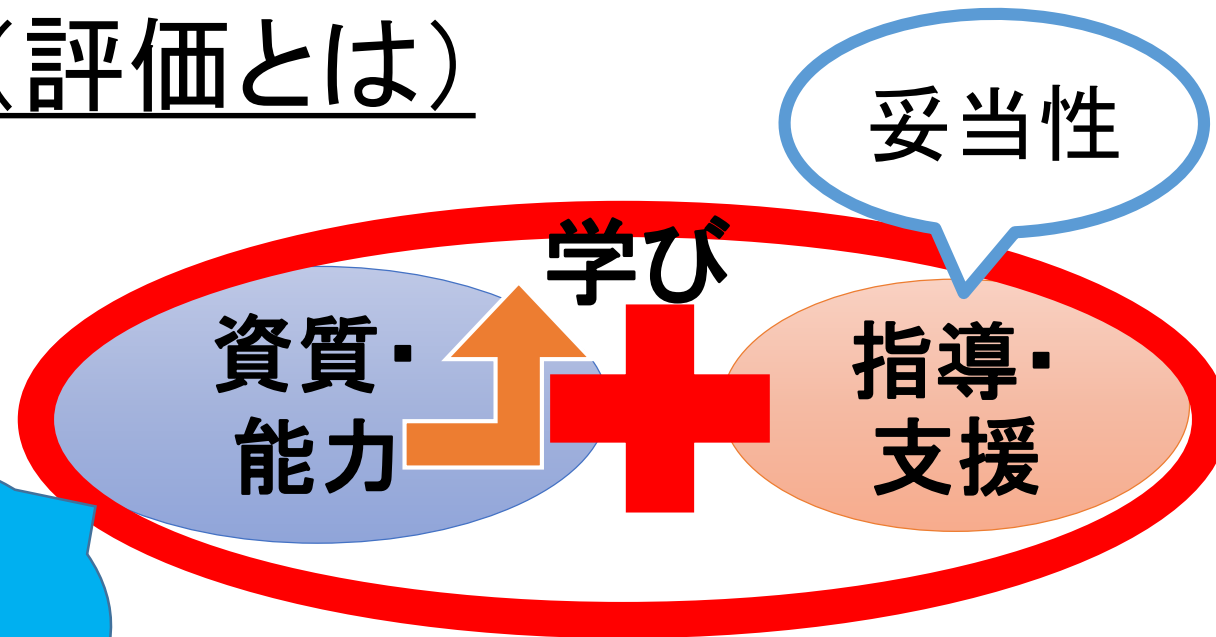
# 理論研究(評価とは)

何を評価  
するのか

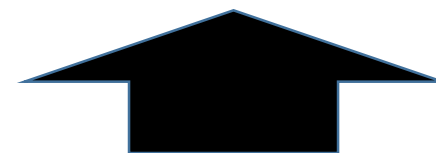


資質・  
能力

指導と評価  
の一体化



アセスメントとしての評価



学習指導要領に示されている目標や内容を達成する**ための評価**

# 理論研究(評価とは)

学習評価の  
意義

学習指導  
の改善

教育課程  
の改善

学習活動  
に生かす

何を評価  
するのか

教育の  
目的

目的  
資質・  
能力

指導と評価の  
一体化

通して

手段  
~~活動~~

学び  
資質・能力  
の向上

+

指導・  
支援

目標に準拠した評価

アセスメントとしての評価

考える

学習指導要領に示されている目標や内容を達成するための評価

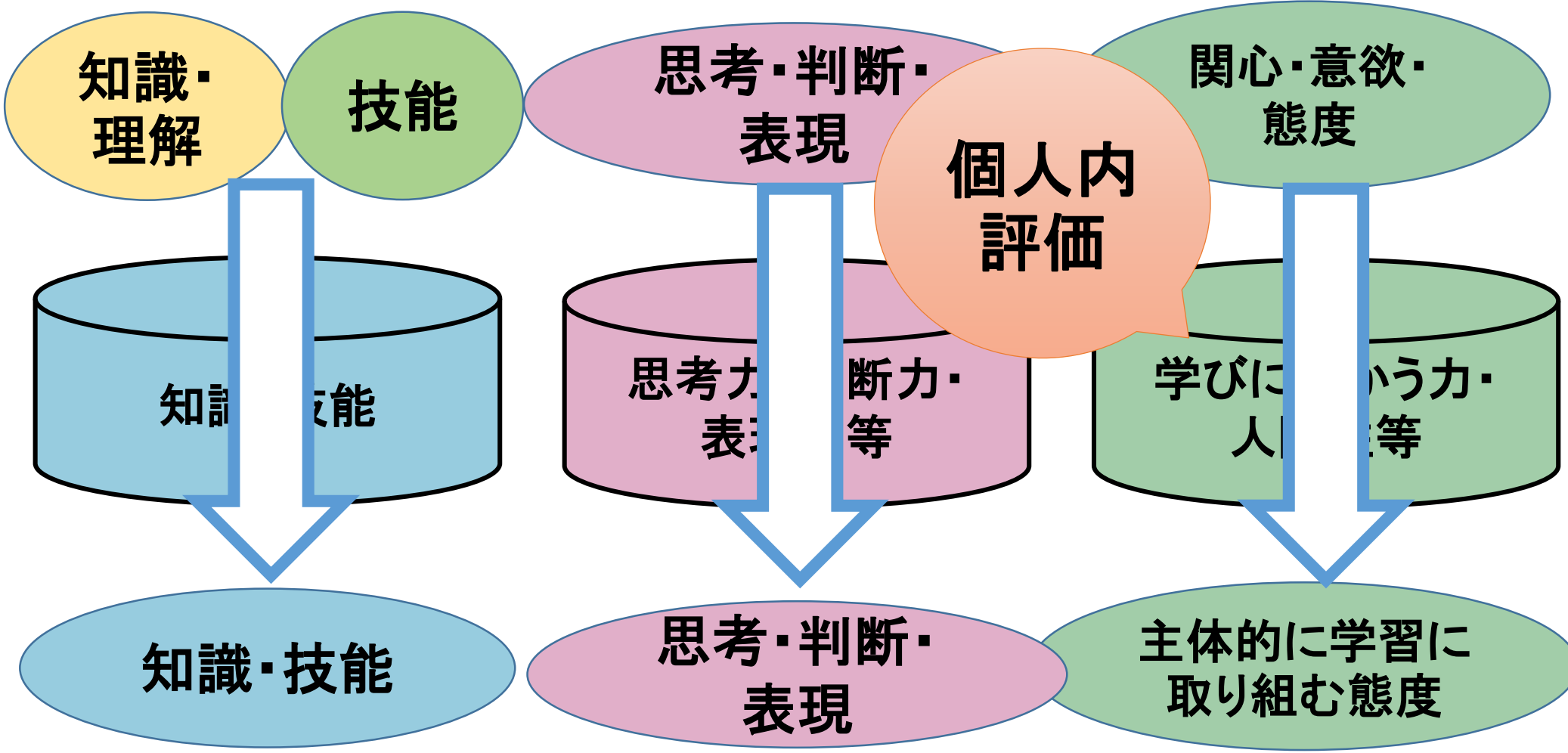
観点別評価の前提

# 理論研究(観点別評価とは)

旧学習指導要領の観点

育てたい資質能力の柱

新学習指導要領の観点



# 理論研究（観点別評価とは）

新学習指導  
要領の観点

知識・技能

学習や生活の場  
面で活用できる  
生きた「知識・技  
能」を身に付けて  
いるかを評価

思考・判断・  
表現

各教科等の知識・  
技能を活用して、  
考えたり判断した  
り表現したりして  
いるかを評価

主体的に学習  
に取り組む態度

自己調整をしながら、  
粘り強く知識・  
技能を獲得したり  
思考・判断・表現  
しようとしたりして  
いるかを評価

# 理論研究（観点別評価とは）



知識・技能

・汚い状態を理解している

思考・判断・  
表現

・汚れた時に、着替える判断ができる

主体的に学習に  
取り組む態度

自ら着替えようとする態度

行動は3観点  
それぞれの力が同時に発揮されているが、その発揮された力を分析的に見取る必要がある。

- ・教科個別の知識
- ・横断的な知識
- ・実践知識

Knowledge  
(知識・技能)

- ・認知スキルとメタ認知スキル
- ・社会的、情動的スキル
- ・体力や健康

Skills  
(思考力・判断力・表現力)

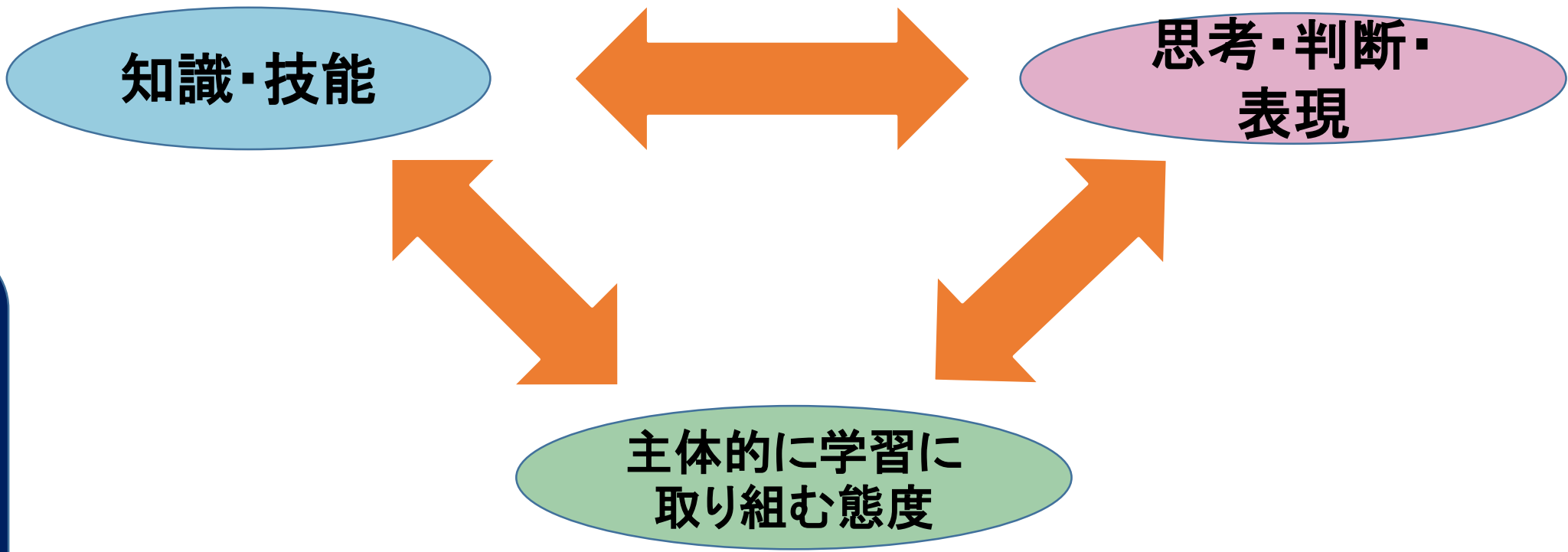
Attitudes & Values  
(学びに向かう力・価値観)

Competencies  
(資質・能力)

Action  
(行動)

# 理論研究（観点別評価とは）

新学習指導要領の観点



3観点の力はお互いに影響を与えながら一体的に培われていく

# 相乗効果



## 授業研究会

全員が必ず  
発言する

CTは最後  
に発言する

付箋紙の  
活用



### 知識・技能

- ・調べ学習
- ・ipadの活用

### 思考・判断・表現

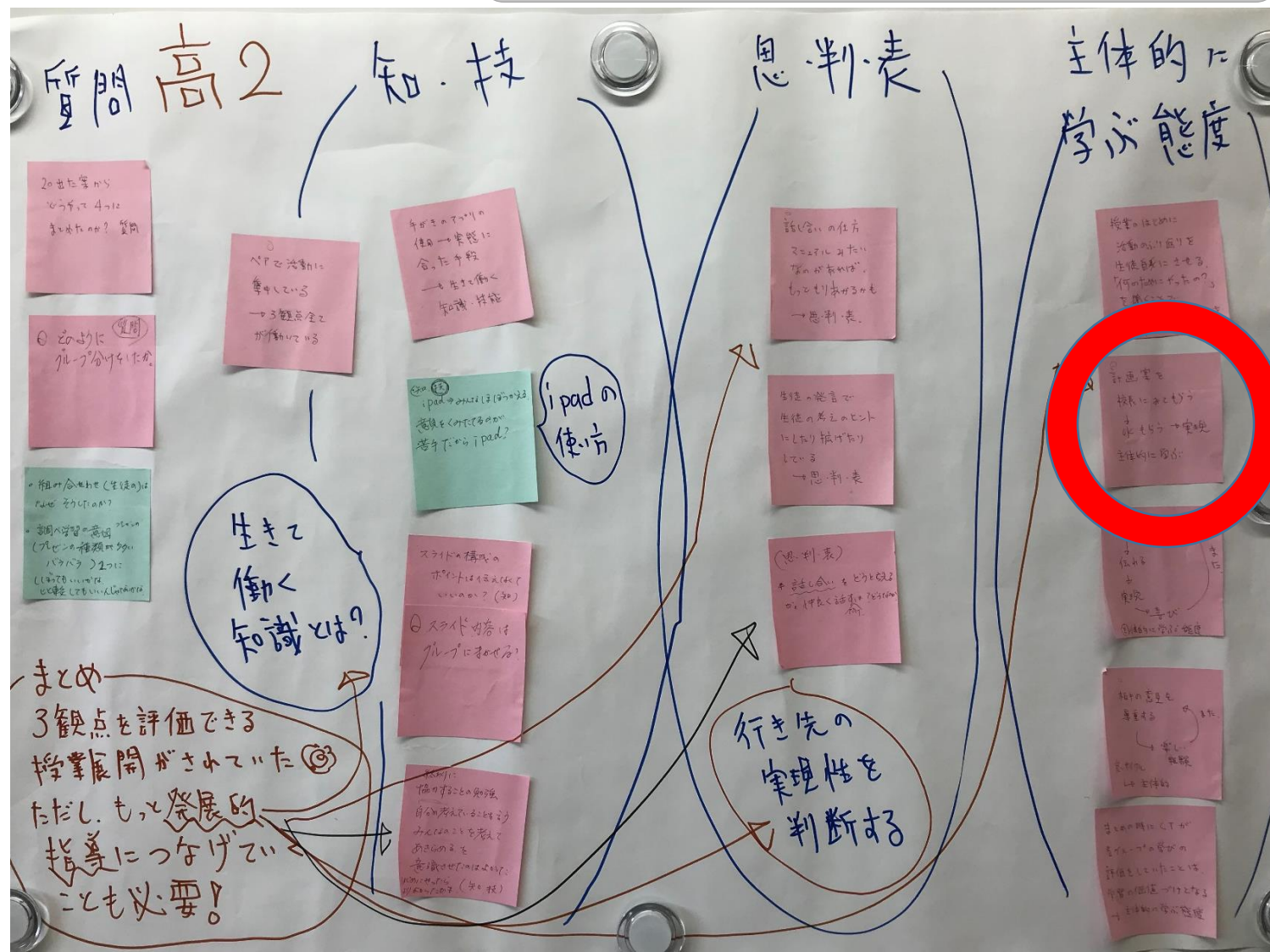
- ・行く先、予算、スケジュールの検討

### 主体的に学習に取り組む態度

- ・考えをまとめる

## 授業研究会

## 校外学習の計画を立てよう





知識・技能

- ・調べ学習
- ・ipadの活用

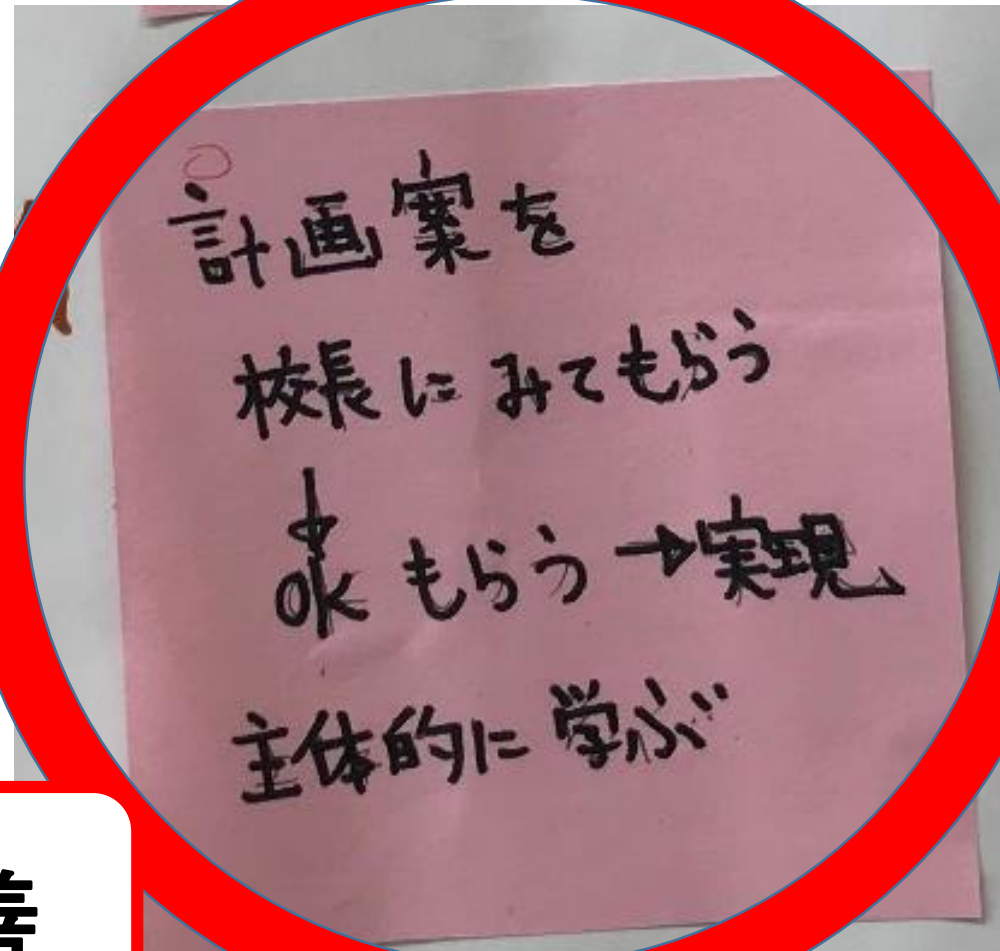
思考・判断・表現

- ・行く先、予算、スケジュールの検討

主体的に学習に取り組む態度

- ・考えをまとめる
- ・実現させる経験

# 授業研究会



## 授業改善

# 授業研究会

## 目的

観点別評価を実現する授業展開を探る。

## 協議の柱

観点を踏まえた授業展開の工夫

## 方法

4～6名グループの話し合い

## 実際

3回を通して協議の柱について活発に話せるようになった。

## 成果

学習指導案を基にした、観点を意識した授業実践を探ることができた。

観点別評価を行う上での難しさについて共通確認することができた。

## 課題

目標の妥当性に課題がある。観点別評価の理解や学習指導要領の活用をさらに進める必要がある。

## 「評価の手引き（案）」

- 1 評価について
- 2 観点別学習状況の評価について
- 3 目標と評価規準、評価基準の立て方
- 4 評価計画を含めた学習指導案作り
- 5 個別の評価記録
- 6 学習指導案・個別の評価記録実践例
- 7 通知表の書き方について

理論

方法

実践例

# 1年目、研究の目標に対する成果と課題

目標①

評価に関する共通認識を図る

成果

通知表の  
仕分け

観点別評価にかかる課題を明確化することができた。

課題  
1

活動の  
記録

課題  
2

観  
点  
の  
偏  
り

理論研究

観点別評価の理解がある程度が進んだ。

根拠

アンケート  
結果

課題

授業  
研究会

観点の理解をさらに深め、  
広げ、定着させていく必要がある。

改善  
策

評価の手引  
きの活用等

# 1年目、研究の目標に対する成果と課題

目標②

## 観点別評価のPDCAの実施

授業研究

学習指導案と個別の評価記録の有効性が確認できた

観点別評価が授業改善につながることを確認

3つの観点を踏まえた授業改善の方法の検討

学習指導案と個別の評価記録を実際に活用できるようにする必要

根拠

授業研究の成果と課題

改善策

授業研究を基に

改善策

様式の改善等

成果

課題



# 1年目、研究の目標に対する成果と課題

目標③

「評価の手引き(案)」作成

成果

理論研究

通知表の  
分析

授業研究

(案)は  
できたよ

有効性？

実行性？

さらなる  
改善

# 今後の展望

